



山本屋 五十歳になりました♪

10月1日 山本清人商店創業(餅製造)

尾道市正徳町(初代工場)



0歳 昭和36年

1963年

6歳 昭和44年

1969年

7歳 昭和45年

1970年

10歳 昭和48年

1973年

12歳 昭和50年

1975年

13歳 昭和51年

1976年

15歳 昭和53年

1978年

17歳 昭和55年

1980年

20歳 昭和58年

1983年

22歳 昭和60年

1985年

26歳 平成元年

1989年

27歳 平成2年

1990年

35歳 平成10年

1998年

38歳 平成13年

2001年

40歳 平成15年

2003年

41歳 平成16年

2004年

45歳 平成20年

2008年

48歳 平成23年

2011年

50歳 平成25年

2013年

みたらしのたれ作りも
諸君名親父の陣中が、
漁夫少年の思い出

10月1日 山本清人商店創業(餅製造)

従業員 山本清人 山本シメコ 山内節子
山本キシ江 川原クラ子 5名で製造

10月 山本勇 神戸より尾道に帰郷

11月 山本勇 山本清人商店入社

社名変更 ↓ 山本屋餅店

山本勇 社長に就任 山本浩矢 生まれる

山本勇 東京食品機械展示会(餅海会場)に行く
(みたらし団子 販売開始)



山本清人・シメコ夫妻



従業員 8名 売上1000万円

一部、機械化 売上が備後地区の
同業者の中で2位になる 従業員 15名

売上が備後地区の同業者の中で1位になる
(勇社長、広島東洋カーブのリーグ初優勝も
重なり、涙を流して喜ぶ)

9月1日 会社設立

山本屋餅店から 有限会社山本屋に社名変更

尾道市吉和西元町30-1に移転(2代目工場)
従業員 25名

山本屋 南紀の旅



山本勇社長



山内節子(山本勇の姉)

餅トレーに商品を入れ販売(30入、20入) 売上2億4100万円

【売れ筋商品】

- ぼてぼて
- 桜餅
- 三色大福
- 柏ミックス

スーパードを中心に販売 ↓ 返品が多く、赤字が出たので全面的にスーパーから手を引く

従業員 30名

(浩矢少年の印象深い商品・オムレット、チーズ蒸しパン)

直営店開設 店舗名: 瀧瀧 ↓ 2年後、閉店

本社横に第2工場を新築(主に、蒸饅頭を製造、製飽)

従業員 30名



3代目工場



つぎ皮まんじゅう



酒まんじゅう



黒糖まんじゅう



蒸籠蒸し機

山本 浩矢 大阪から帰郷後、山本屋入社

有限会社を株式会社に変更 (大福5個入販売開始)

山本 浩矢 専務取締役就任

尾道流通団地・尾道市美ノ郷町本郷字新本郷1-74
現工場に移転(4代目工場)
売上3億4100万円

福岡営業所開設 ↓ 2年後、撤退

3月 海外初進出(タイ、シンガポール、台湾)

9月1日
勇社長
代表取締役会長へ就任

浩矢専務
代表取締役社長へ就任



初の経営方針発表会(第36期)を開催。以降毎年開催

4月 ひろしま菓子博に出展
コイコイ餅、せとちこりん、海人の藻塩大福出品
売上4億8000万円



4代目工場



山本屋

山本屋は 100歳に向かって 前進していきます!!!



株式会社 山本屋